

春

Spring

春の土手はお花がっばい！
スミレ、タンポポ、菜の花は
もちろん、じっくり見ると、
とても小さな、かわい
い野花がたくさん咲
いています。



スミレ



トウダイグサ



ヘラオオバコ



コウソリナ



ニフセキショウ



アカツメクサ



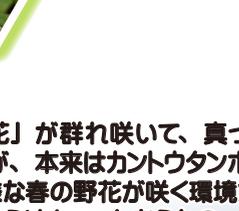
アブラナ



ノヂシヤ



スイバ



カンノウタンポポ



スズメノヤリ

夏

Summer



ノビル



ウツボグサ



ヤブカンゾウ



セイバンモロコシ



キツネノマゴ

草が生い茂り、
花の数も少なく
なる夏。それでもよく
見ると、ちらほらとお花
の姿が。日陰はないので、
熱中症対策をお忘れなく。

秋

Autumn



ワレモコウ



ツリガネニンジン



ユウガギク



ツリガネニンジン



ハラスゲ



ハラアザミ

秋は季節が進む
につれ草の葉の色
づきも目立つようにな
りてきます。おススメは
チガヤの紅葉。土手全体が
橙色に染まります（下の写真）

土手の植物

春の土手は「菜の花」が群れ咲いて、真っ黄色になります。
とても美しいのですが、本来はカンノウタンポポやスミレ、
「つくし」など、多様な春の野花が咲く環境なので、
生物多様性の視点からはちょっと考えもの。
また太くなった根や枯れた葉が
「腐葉土」のように堆積し、
堤防を弱らせてしまうと指摘
されています。

利根川や江戸川、利根運河など、大
きな河川の土手（堤防）は、日当たり
がよく、年に数回草刈りが行われる草
地の環境です。今やすっかり減ってし
まった日本のタンポポ（カンノウタンポ
ポなど）もここでは元気に花を咲かせ
ています。ツリガネニンジンやワレモコ
ウなど、昔ながらの草原に咲く日本の
野花もところどころに見られます。

